

日本 ASEAN ユース・フォーラム【TASC】 日本と ASEAN の若者が共に描く“2050 年の世界” ～「プラスチックごみ」に関するアクションプラン発表～

国際交流基金（JF）と ASEAN 大学ネットワーク、京都大学 東南アジア地域研究研究所は、ASEAN 各国と日本の若者の相互理解を深めるための交流事業「日 ASEAN ユース・フォーラム Take Actions for Social Change【TASC】2025」を実施しています。

「プラスチックごみ」のテーマの下、日本と ASEAN の 28 名の学生が、フィリピンでの研修（2025 年 8～9 月）やオンライン研修を経て、12 月 1 日（月）から始まる訪日研修（東京、京都、大阪、奈良）に集います。

最終日の 12 月 6 日（土）には、プログラムの集大成となる、参加学生によるアクションプランの最終発表会を開催します。



フィリピンでの研修活動時の様子

この事業は、「次世代共創パートナーシップ-文化の WA2.0-」の一環として、日本と ASEAN の若者のネットワーク形成と人材育成を目的とし、ASEAN 大学ネットワークに加盟する ASEAN の 30 大学と日本全国から選ばれた学生が、『2050 年に向けて、平和でより良い世界を共に創る』という大きなビジョンの実現に向けて活動するものです。参加学生は対話と協働の経験を通じ、視野の拡大、異なる文化環境への受容性と寛容性の向上、そして社会変革に向けたアクションへの意欲とスキルを身につけることが期待されます。

過去、半世紀にわたり、日本と ASEAN は、さまざまなレベルで関係性を強化し、心と心の繋がる友人として絆を育んできました。現在、ASEAN 諸国は経済、社会面でダイナミックな変化を遂げつつあり、日 ASEAN パートナーシップ深化の重要性がますます高まっています。

このプログラムにより、日本と ASEAN の若者間に長く続く人的ネットワークが形成されることを目指しています。

■事業概要

事業名称	日 ASEAN ユース・フォーラム Take Actions for Social Change 2025
主催	国際交流基金（JF）
共催	ASEAN 大学ネットワーク、京都大学 東南アジア地域研究研究所

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 ブランド推進部広報課（広報担当：福島、熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp

後援 ASEAN 事務局
実施期間 2025 年 8 月 16 日（土）～2025 年 12 月 7 日（日）
・ オリエンテーション／オンライン事前研修：8 月 16 日（土）
・ フィリピン研修：8 月 31 日（日）～9 月 5 日（金）
・ オンライン中間研修：11 月 15 日（土）
・ 訪日研修：11 月 30 日（日）～12 月 7 日（日）
プログラムのビジョン 2050 年に向けて平和でより良い世界を共に創る
" Envisioning a peaceful and better world in 2050"
2025 年のテーマ プラスチックごみ
参加者 ASEAN 各国及び日本の大学生 28 名
使用言語 英語

■ 訪日研修の主な日程

2025 年

- 12 月 1 日（月） 東京都環境局による講義（東京）
リユース容器シェアリングサービス「Megloo」実証事業視察（東京）
- 12 月 2 日（火） 荒川クリーンエイドフォーラムによる講義（東京）
- 12 月 3 日（水） 大栄環境リサイクルプラスチックパレットの生産工場視察（大阪）
無印良品イオンモール橿原 ReMUJI（資源回収、リユース品販売）店舗視察（奈良）
- 12 月 4 日（木） 環境学習施設 さすてな京都視察（京都）
亀岡市、Circular Kameoka Lab、保津川視察（京都）
- 12 月 5 日（金） 京都里山 SDGs ラボ「ことす」プラスクール視察（京都）
- 12 月 6 日（土） アクションプラン最終発表会（京都市 京都大学 東南アジア地域研究研究所内）

本事業への同行取材、参加者へのインタビューが可能です。英語の通訳はご用意いたします。
ご取材を希望の方は、国際交流基金 ブランド推進部 広報課 press@jpf.go.jp までご連絡ください。

以上

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 ブランド推進部広報課（広報担当：福島、熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp

「次世代共創パートナーシップ－文化の WA2.0－」について

国際交流基金（JF）は「日本の友人をふやし、世界との絆をはぐくむ。」をミッションに、総合的に国際文化交流を実施する日本で唯一の専門機関です。

JF では 2024 年から 10 年間にわたって ASEAN を中心とするアジア諸国と、日本語教育、文化芸術、日本研究、国際対話の分野で、互いの価値を認め合う、包括的な人的交流プロジェクト「次世代共創パートナーシップ－文化の WA2.0－」を展開しています。

日本語パートナーズ事業と双方向の知的・文化交流事業を軸に、心と心のふれあいを通じて、多層的な人的ネットワークの強化や、対象地域と日本との将来にわたる強い信頼関係の構築を目指します。



◆日本語パートナーズ事業

アジアの中学・高校などで日本語を教える教師やその生徒のパートナーとして、授業のアシスタントや日本文化の紹介をする人を派遣しています。

◆双方向の知的・文化交流事業

相互理解の上に成り立つコラボレーションの機会を創出することで、人と人の強い絆を培い、世界の架け橋となる次世代人材を育てます。

次世代共創パートナーシップ－文化の WA2.0－公式サイト <https://asiawa.jpf.go.jp/>では、これまでの取り組みを記事や動画で掲載しています。ぜひご覧ください。

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 ブランド推進部広報課（広報担当：福島、熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp